

平成25年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
王寺町	王寺町立王寺南小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

- ・本校の児童は、下校後友達集団で遊ぶことが少ない。そこで低学年の児童を対象に、高学年が下校するまでの時間を活用し、放課後学習の機会を設け、保護者、地域の方の協力の下、学校を活動場所とした様々な活動を行い、児童相互の人間関係、地域の方々との人間関係を深めていきたい。
- ・様々な活動を通して、自然や読書、伝統文化、工作、集団遊び等への興味・関心を高めていきたい。
- ・地域の高等学校である王寺工業高校のよさ（あいさつ、礼儀正しさ、充実した工業教育等）を生徒との交流、施設（王工ミュージアム、ギャラリー工業（たくみ））見学等を通して実感させたい。そのことにより、高校生に対してのあこがれをもたせたい。
- ・工業高校の教員並びに生徒の指導の下、科学工作を体験し、ものづくりへの興味・関心を高めていきたい。

2 取組の概要（王南プラザ）



木曜日の6時間目の時間帯、1年生と2年生が運動場での外遊び（雨天時は体育館）屋内での宿題、工作、読み聞かせ、大正琴体験、餅つきなどの学習や体験を行った。

「友達と遊べるのが楽しい。」「工作（スライム、クリスマスツリー作り、木の葉を使った動物作り、登り人形）が楽しい。」「大人の人と遊べるのが楽しい。」「大正琴が弾けるようになって嬉しい。」「読み聞かせがおもしろい。」「餅つきをして食べたお餅がおいしかった。」「みんなで宿題するのは楽しい。」何もかも楽しいと感じている子

どもたちの感想通り、毎回、ほぼ 100%の参加が見られ、子どもたちは「王南プラザ」を楽しみにしている

子どもたちの安全確保のための見守りボランティアは保護者を中心に行っている。また、大正琴や読み聞かせは地域の方々がボランティアで参加してくださっている。保護者や地域の方々に支えられながら生き生きと活動している放課後子ども教室である。

2 取組の概要（王南プラザ）



王寺工業高校の教員と生徒の指導の下、LEDライト、電子ごま、ゴム鉄砲作りに取り組んだ。

王寺工業高校の電動ドリルを使っでの穿孔やハンダづけなど、今まで体験したことのない道具や機械を使っでの工作は、子どもたちのもの作りへの興味をかき立てた。

また、常に笑顔で優しく親切に作業を手伝ってくれる高校生たちの態度のおかげで、子どもたちは、安心して難しい作業に取り組むことができた。



この、夏休みの工作教室を体験したことで、子どもたちは地域にある王寺工業高校のよさを実感できたようである。工作教室終了後、「楽しかった。」「難しいところも、高校生のお兄さんが優しく教えてくれたからちゃんとできた。」といった感想や「王寺工業高校へ行きたい。」といった感想を言っていた児童もいた。



また、見守りボランティアとして参加していた保護者からも、本格的な工作体験への評価と共に礼儀正しくさわやかな王寺工業高校の生徒への賞賛の声が上がっていた。